



一般社団法人 ARO 協議会

第2回 生物統計セミナー in TOKYO — ランダム化の意義と方法 —

本年2月に第1回を開催いたしました生物統計セミナー in TOKYOの第2回を「臨床試験におけるランダム化の意義及び方法についての理解を深めていただく事を目的」として開催いたします。

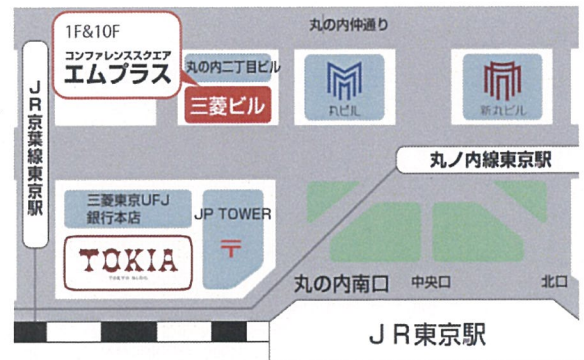
皆様のご参加をお待ちいたしております。

日時：2015年1月24日(土) 14:00～16:30

場所：コンファレンススクエア エムプラス サクセス
〒100-0005
東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル1F

定員：50名 事前申し込み先着順です。

参加費：会員 10,000円 非会員 20,000円



プログラム

司会：京都府立医科大学大学院医学研究科 生物統計学

教授 手良向 聡

14:00～15:10

1. ランダム化の意義

金沢大学附属病院 先端医療開発センター

特任教授 吉村 健一

ランダム化の目的と意義、隠匿性、盲検化の目的、Intention To Treatの原則などについて、解説します。

15:10～15:20 — 休憩 —

15:20～16:30

2. ランダム化の方法

京都府立医科大学大学院医学研究科 生物統計学

教授 手良向 聡

固定的ランダム化の代表的な方法、共変量適応的ランダム化である最小化法、バイズ流の反応適応的ランダム化などについて解説します。

参加申込書		申込先/FAX	(052) 202-8019
御名前			
施設名			
所属部署			
E-mail	@		

主催：一般社団法人 ARO 協議会